



新町自主防災ニュース (1~4丁目)

2019年9月15日発行 027号

「新町自主防災会」編集

表面 7月の防災講習会の様子 裏面 地震に遭遇する時間と場所を考える。

7月の防災講習会の開催状況！

《開催風景》



受付



説明風景



展示場



参加人数97名
大勢の方々の参加！
ありがとうございました！



スタッフ



飛散防止フィルム貼り



特集 地震と遭遇する時間場所！その備え！



地震は個人の意思とは関わりなく来ます！
 家族は、それぞれの生活があり、離れている時間の方が多く、それぞれで身を守る行動が必要です！

家屋	一軒家	地震発生日時	3月11日14:00	被災状況	停電・水・ガスなどインフラ停止 家屋は無事
家族構成	6人	地震規模	震度7～		

家族構成	職業	～6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時～
爺さん	無職	起床	食事	テレビ				食事			趣味		散歩	食事		
婆さん	無職	起床	食事		買い物(電車)					帰宅					食事	
父さん	会社員	起床	食事	通勤(車)					会社							帰宅・食事
母さん	パート社員	起床	食事		通勤(車)			パート				帰宅		食事		
子供(男)	中学1年生		食事	通学(自転車)					学校					帰宅・食事	塾	
子供(女)	小学2年生		食事	通学(徒歩)				学校				帰宅				

その時、私はどうする。

爺さん(自宅でテレビ鑑賞)

揺れを感じたら「落ちてこない・倒れてこない・移動しない」所に隠れ、身を守る。

地震が収まったら、初期行動

1. ガス・ストーブなどの火の始末と電気のブレーカーを切る。
2. 安否確認旗を掲示し隣近所に声を掛ける。
3. 施錠し近所の方と、一時避難場所へ移動。(情報を得る)
4. 自宅避難か避難所へ避難か選択する。(避難所の場合は非常持出を持参する)
5. 家族との安否確認(NTT災害伝言ダイヤル「171」など)
6. 道路などの安全が確認出来たら、子供2名を迎えに行く(徒歩)



婆さん(繁華街を歩行中)

揺れを感じたら落下物から身を守り、公園など安全な場所へ(ない場合は、比較的新しい建物に)避難する。

1. 交通機関がストップして自宅へ帰れない場合は、近くの避難所に避難する。
2. 家族との安否確認(NTT災害伝言ダイヤル「177」など)

父さん(会社) ※会社の避難行動に従い身を守る。

1. 会社内に留まる。
2. 家族との安否確認(NTT災害伝言ダイヤル「171」など)
3. 安全が確認出来た後、徒歩で帰宅

子供(学校) ※学校の避難行動に従い身を守る。

1. 先生の指示に従い学校に止まる。
2. 家族の迎えが来たら徒歩で帰宅

母さん(パート先) ※パート先での避難訓練も必要です。

1. パート先に留まる。
2. 家族との安否確認(NTT災害伝言ダイヤル「171」など)
3. 安全が確認出来た後、徒歩で帰宅(後、子供を迎えに行く)

(必須) 家族との連絡方法を決めておく事！